

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成25年2月8日
東

上場会社名 スターゼン株式会社 上場取引所
 コード番号 8043 URL <http://www.starzen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中津濱 健
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中井 俊夫 (TEL) 03-3471-5521
 財務経理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	195,744	△1.9	1,901	△30.5	2,178	△31.1	1,074	△6.0
24年3月期第3四半期	199,613	0.3	2,734	△6.9	3,161	△5.6	1,143	△40.5

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,409百万円(33.1%) 24年3月期第3四半期 1,059百万円(1.4%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第3四半期	13	84	—	—
24年3月期第3四半期	15	32	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	104,384		27,960		26.8	
24年3月期	94,023		25,976		27.5	

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 27,927百万円 24年3月期 25,839百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24年3月期	—	—	—	7.00	7.00	—
25年3月期	—	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	255,000	△1.7	1,600	△40.2	1,900	△37.7	900	△2.9	11	51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	87,759,216株	24年3月期	87,759,216株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	7,790,392株	24年3月期	13,120,669株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	77,581,895株	24年3月期3Q	74,649,318株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の減速に伴う輸出の減少、長引く円高傾向、個人消費の低迷による物価下落圧力など景気の先行きが不透明な状況が続きました。

食肉業界では、米国の穀物相場の高騰から、飼料価格の上昇、輸入肉の仕入価格の上昇など厳しい販売環境が続いております。牛肉は国内での生産コストが上昇し、輸入価格も上昇しましたが、消費者の儉約ムードは依然根強く、市況は軟調に推移しました。豚肉は国内生産が増加する一方で、需要が伸び悩んだため、市況は低迷しました。鶏肉は需要の増加に伴い市中在庫の減少が続き、市況は上昇傾向で推移しました。

このような状況の中、当社グループでは食肉および加工食品の拡売に努めた結果、取扱量は前年並を維持しましたが、売上高は微減となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,957億44百万円（前年同四半期比1.9%減）、営業利益は19億1百万円（前年同四半期比30.5%減）、経常利益は21億78百万円（前年同四半期比31.1%減）となり、四半期純利益は、10億74百万円（前年同四半期比6.0%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

〈食肉関連事業〉

食肉関連事業の売上高は1,939億29百万円（前年同四半期比2.0%減）となりました。また、品目別の業績は次のとおりであります。

(食肉)

国産牛肉は前年の原発事故後の風評被害から回復基調で推移しましたが、消費者の低価格志向により販売価格の低迷が続き、利益の確保に苦しみました。当社では年末・年始の最需要期に向け積極的な販売を進めた結果、取扱量、売上高は前年同期を上回りました。

国産豚肉は生産量が前年を上回って推移し、それに伴い積極的な販売を行った結果、取扱量は前年同期を上回りましたが、販売価格を押し下げる環境となり売上高および利益ともに前年同期を下回りました。

国産鶏肉は国内生産量が前年と比べて増加し、さらに、消費者の節約志向から安価な鶏肉需要が強まったため取扱量は前年同期を上回りましたが、売上高は前年同期を下回りました。

輸入牛肉は米国における早魃の影響等で輸入コストが高値で推移し、積極的な販売に努めましたが、取扱量、売上高ともに前年同期を下回りました。

輸入豚肉は輸入量が前年よりも少なく相場高で推移したため販売が伸び悩み、取扱量および売上高ともに前年同期を下回りました。

輸入鶏肉は長引く市況の低迷により、取扱量、売上高ともに前年同期を下回りました。

これらの結果、食肉部門の売上高は1,592億99百万円（前年同四半期比2.1%減）となりました。

(加工食品)

外食需要の低迷により販売に苦戦し、取扱量、売上高ともに前年同期を下回り、売上高は236億61百万円（前年同四半期比2.9%減）となりました。

(ハム・ソーセージ)

経営の効率化を図るとともに、積極的な販売を進めた結果、取扱量は前年を上回り、売上高も前年を上回る85億19百万円（前年同四半期比2.6%増）となりました。

(その他)

その他の取扱品につきましては、売上高は24億47百万円（前年同四半期比1.9%増）となりました。

〈その他の事業〉

その他の事業は主に製麺事業等で、売上高は18億15百万円（前年同四半期比3.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて、100億34百万円増加し、653億72百万円となりました。これは、主として現金及び預金や受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて、2億96百万円増加し、389億41百万円となりました。これは、主として建物及び構築物が増加したことによります。

この結果、総資産では、前連結会計年度末に比べて、103億61百万円増加し、1,043億84百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて、48億57百万円増加し、533億18百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金や短期借入金が増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて、35億21百万円増加し、231億5百万円となりました。これは、主として社債や長期借入金が増加したことによります。

この結果、負債合計では、前連結会計年度末に比べて、83億78百万円増加し、764億24百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて19億83百万円増加し、279億60百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成24年11月5日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました業績予想を修正いたしました。

なお、当該予想に関する詳細につきましては、平成25年2月7日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による、損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,510	10,181
受取手形及び売掛金	30,526	37,550
商品及び製品	10,340	10,208
仕掛品	306	406
原材料及び貯蔵品	1,591	1,253
その他	5,227	5,988
貸倒引当金	△164	△217
流動資産合計	55,337	65,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,617	11,826
土地	9,462	9,412
その他(純額)	6,255	5,926
有形固定資産合計	27,335	27,165
無形固定資産		
のれん	117	1,236
その他	606	561
無形固定資産合計	723	1,797
投資その他の資産	10,586	9,978
固定資産合計	38,645	38,941
繰延資産	40	70
資産合計	94,023	104,384

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,975	16,866
短期借入金	16,464	19,498
未払法人税等	681	275
賞与引当金	1,191	605
その他	15,148	16,072
流動負債合計	48,461	53,318
固定負債		
社債	1,500	4,000
長期借入金	13,400	14,734
退職給付引当金	1,702	1,736
その他	2,982	2,634
固定負債合計	19,584	23,105
負債合計	68,046	76,424
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,899	9,899
資本剰余金	10,620	10,914
利益剰余金	7,827	8,378
自己株式	△2,250	△1,339
株主資本合計	26,096	27,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159	149
繰延ヘッジ損益	△186	154
為替換算調整勘定	△229	△229
その他の包括利益累計額合計	△256	74
少数株主持分	137	32
純資産合計	25,976	27,960
負債純資産合計	94,023	104,384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	199,613	195,744
売上原価	180,893	177,921
売上総利益	18,719	17,823
販売費及び一般管理費	15,985	15,921
営業利益	2,734	1,901
営業外収益		
受取利息	41	35
受取配当金	58	62
不動産賃貸料	380	377
受取保険金及び配当金	188	193
持分法による投資利益	159	5
その他	320	298
営業外収益合計	1,149	972
営業外費用		
支払利息	391	365
不動産賃貸費用	153	154
その他	177	176
営業外費用合計	722	696
経常利益	3,161	2,178
特別利益		
固定資産売却益	—	10
投資有価証券売却益	—	34
関係会社清算益	—	41
補助金収入	—	97
受取補償金	—	167
特別利益合計	—	351
特別損失		
固定資産除却損	57	23
減損損失	282	433
投資有価証券売却損	2	—
投資有価証券評価損	182	110
特別損失合計	524	567
税金等調整前四半期純利益	2,636	1,963
法人税、住民税及び事業税	773	556
法人税等調整額	738	328
法人税等合計	1,512	884
少数株主損益調整前四半期純利益	1,123	1,078
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△19	4
四半期純利益	1,143	1,074

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,123	1,078
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	85	△10
繰延ヘッジ損益	△127	339
為替換算調整勘定	△21	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	2
その他の包括利益合計	△64	330
四半期包括利益	1,059	1,409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,078	1,404
少数株主に係る四半期包括利益	△19	4

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

当社は、生産肥育から食肉の処理加工、製造、販売に至るまでの事業を主に国内で行う「食肉関連事業」を中心に事業活動を展開しており、報告セグメントは「食肉関連事業」のみであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。